

## 第二回 構造分析の基本をマスターする (2)

### 「英文読解の基本ルールを身につけよう その2」

Q 以下の各文の文型を(1)~(5)の数字で答えよ。

(1)第一文型(S+V)

(2)第二文型(S+V+C)

(3)第三文型(S+V+O)

(4)第四文型(S+V+O<sub>1</sub>+O<sub>2</sub>)

(5)第五文型(S+V+O+C)

① Birds fly south in winter.

② The tree grew bigger.

③ The sailing of a yacht is sometimes pleasant.  
ヨット 楽しい

④ My sister remained unmarried all her life.  
結婚していない

⑤ One of the most exciting studies in the world is the study of words.

⑥ He will answer your letter in a few days.

⑦ Everybody considers Shakespeare a great poet.  
シェークスピア 詩人

⑧ To blame without pointing the way to improvement helps nobody.  
非難する 指摘する 改善

⑨ To blame without pointing the way to improvement, he called her to his office.

- ⑩ To judge from how the lady speaks, you might think of her as my wife.
- ⑪ Jogging around the park two or three times a day is a good way to keep healthy.
- ⑫ Jogging around the park two or three times a day, my illness was cured.  
治る
- ⑬ Lying in the sun at the beach for long periods of time is not good for the skin.  
横になる 長い間
- ⑭ Discovering that Daniel his only son had a talent for art, Mike had him go to art school.  
才能
- ⑮ Whether the man read the morning newspaper that day was the point.
- ⑯ Whether Mr. Brown is the president of this company or not, you should be respectful to him.  
社長 敬意を払う
- ⑰ Among interesting things which you can observe as you travel the world are the varied ways in which people conduct themselves at parties.  
~のうちの一つ 観察する 様々な 振る舞う
- ⑱ To work for his existence was all he could do in the twenty-four hours of each day.  
生存

⑱ The shop he opened last month sells cheese made from quality milk.  
高品質の

⑳ The organization he is working for sends poor people food high in nutrition.  
組織 栄養

《読解記号に関して》

①主節の主語…㊸ ㊸主節とは、接続詞等のついていない、文の骨組みとなる「S+V」。

②主節の動詞…㊹

③従属節中の主語…S ㊸従属節とは、簡単に言うと「接続詞(疑問詞・関係詞)+S+V」の構造をしたもの。ただし、接続詞といっても「等位接続詞」と呼ばれるand, but, or等は除く。

④従属節中の動詞…V

(ex) He thought that he loved her.

㊸ ㊹ S V O

⑤目的語…O 関係代名詞…関・代 関係副詞…関・副

補語…C 接続詞…(接)

準動詞の目的語や補語…〈O〉, 〈C〉

(ex) The movie made the people feel impressed.

㊸ ㊹ O C 〈O〉 〈C〉

㊸上の英文で、feel は make O C のC(補語)になっている。そしてこの feelも自身のC(補語)として impressedをとっている(feel C で「Cの感じがする」)。故にimpressed の下には〈O〉という記号が振ってある。英文の意味は「その映画は人々を(して)感動せしめた → その映画に人々は感動した」。

⑥副詞(句・節)と主節の切れ目… //

㊸つまり、「さあ、ここから主節(㊸+㊹)が始まりますよ!」というところは//で区切ってある、ということ。

主節は文の骨組みを作るものなので、主節が始まる場所は二重の / (スラッシュ)を引く。

(ex) When he arrived there// he called her.

㊸+㊹

To tell the truth// he is married.

㊸+㊹

⑦その他の切れ目… /

⑧関係詞節・同格節等の「節」の後置修飾…………… 名詞等 [ ]

(ex) The man [who is there] is my sun.

The fact [that he made a mistake] is clear.

He did it [as he had been told].

㊸最後の例文だけは、[ ]は動詞(did)を修飾している。

⑨不定詞・分詞・形容詞・前置詞+名詞等の「句」の後置修飾

(ex) This is the book to read.

…名詞等

The baby sleeping in the bed is cute.

They didn't have any clean water at their school.

④最後の例文だけは、波線部は動詞(have)を修飾している。

⑩文の主要素(S・O・C)にならないものは、場合によっては( )  
でくくっている。

find が取りうる文型

- find +
- ① (cut) O:Oを見つける、Oだとわかる[思う]  
 會Oには「名詞」「that節」「疑問詞節」等がくる。
  - ② O<sub>1</sub> (人) O<sub>2</sub> (物):O<sub>1</sub>にO<sub>2</sub>を見つけてやる
  - ③ O C:OはCだとわかる[思う]  
 OがCであるところを見かける[見つける]  
 會Cには「形容詞」「分詞」「名詞」等がくる。

make が取りうる文型

- ① [S+V] (...の方向へと) 進む、向かう  
 會make for[toward(s) A という形で用いることが多い。  
 (ex) All of them made toward(s) the door.  
 彼らはみな戸口のほうへ向かった
- ② [S+V+C]
  - 1. (...の状態に) ふるまう、する  
 會Cには形容詞がくる。本来 oneself が目的語としてあったのが省かれたと見ることができる。  
 (ex) make merry うかれる  
 make sure 確かめる  
 make fast しっかりとめる  
 make ready 用意をする
  - 2. Cになる  
 會Cには名詞がくる。  
 (ex) She will make a good wife for him.  
 彼女は彼のいい奥さんになるだろう  
 He will make a fine teacher. 彼は立派な先生になるだろう  
 Baking powder ~s an excellent extinguisher.  
 ベーキングパウダーはすぐれた消火剤となる
- ③ [S+V+O]
  - 1. Oを作る  
 (ex) Mary made a delicious cake. メアリーはおいしいケーキを作った
  - 2. Oをする、行う  
 會動作・行為を表す名詞を目的語にして連語をつくり1つの動詞の働きをする。たとえば make decision は decide(決定する)と同じ意味。  
 (ex) make an address 演説をする =address  
 make an appeal 訴える =appeal  
 make an appearance 現れる =appear  
 make arrangements 準備をする =arrange
- ④ [S+V+O<sub>1</sub> (人)+O<sub>2</sub> (物)]O<sub>1</sub>にO<sub>2</sub>を作ってやる  
 (ex) Mother made me a new dress. =Mother made a new dress for me.

母は私に新しい服を作ってくれた

⑤[S+V+O+C]

1.[C=名・形・p.p.]OをCにする

(ex) The sight makes me sick. 私はそれを見ると胸が悪くなる  
He made her his secretary. 彼は彼女を秘書にした  
The meaning was made clear. その意味は明らかにされた  
I could not make myself understood in English.

私の英語は通じなかった

④make+cnself+p.p.で「自分自身を～してもらう」という決まり文句として覚えるといい。

2.[C=do[彫]]OにCさせる

④人が主語の場合は通例強制的(に～させる)、物・事が主語の場合は非強制的な意味になる。

(ex) I will make him go. 私は彼を行かせるつもりだ  
What made him stay home? なぜ彼は家にいたのか  
=Why did he stay home?  
He was made to work day and night. 彼は日夜働かされた  
④受身形では be made to do[彫]～ と、to 不定詞が用いられる。

【全訳】

- ①鳥たちは冬には南へと飛んで行く (1)
- ②その木は大きくなった (2)
- ③ヨット遊びは時として楽しい (2)
- ④私の姉は一生涯結婚しないままだった (2)
- ⑤世の中で最もワクワクする研究のうちの一つは、言葉の研究だ (2)
- ⑥彼は2, 3日後にあなたの手紙に返信するでしょう (3)
- ⑦みんながシェークスピアを偉大な詩人とみなしている (5)
- ⑧改善方法を指摘もせず非難することは誰の助けにもならない (3)
- ⑨改善方法を指摘もせず非難するために、彼は彼の事務所にいた彼女に電話をかけた (3)
- ⑩もしその女性の話し方から判断するなら、あなたは彼女を私の妻だとみなすかもしれない (1)
- ⑪1日に2, 3回公園をジョギングすることは、健康を保つ良い方法だ (2)
- ⑫1日に2, 3回公園をジョギングしたら[ので]、私の病気は治った (2)
- ⑬長い間浜辺で太陽の下で横になることは肌に良くない (2)
- ⑭一人息子のダニエルは芸術の才能があるとわかったので、マイクはかれを芸術学校に行かせた (5)
- ⑮その日その男が朝刊を読んだかどうか重要だ (2)
- ⑯ブラウン氏がこの会社の社長であろうがなかろうが、君は彼に敬意を表すべきだ (2)
- ⑰世界を旅したときに観察できる興味深いことのうちの一つは、人々のパーティでの様々な振る舞い方だ (1)
- ⑱生存するために働くことが、彼が毎日の24時間の中でできるすべてのことだった (2)

To work for his existence
was
all
[he could do  
(V)
C
S
V  
↑
↑
↑
↑

⑤

in the twenty-four hours of each day].

⑱彼が先月開店した店は高品質のミルクから作られたチーズを売っている (3)

The shop [he opened last month] sells cheese made from quality milk.  
Ⓢ ↑ □ S    V ↑ □    Ⓢ    O ↑ □ p.p.

⑳彼が働いている組織は、貧しい人々に栄養価の高い食べ物を送っている (4)

The organization [he is working for] sends poor people food high in nutrition.  
Ⓢ ↑ □ S    V    Ⓢ    O<sub>1</sub>    O<sub>2</sub> ↑ □